

ワイデックスについて

■ 福祉の国、デンマークで磨かれた音を愉しむライフスタイルをあなたに。

ワイデックスは、1956年にデンマークで設立。現在では、世界を代表する補聴器ブランドのひとつに数えられています。ワイデックスの補聴器は、世界で100を超える国のユーザーに愛用されています。

国民の幸福度が高く、福祉国家として知られるデンマークは、補聴器が広く普及し、多くの人が比較的若いうちから補聴器を愛用して生き生きとした暮らしを謳歌しています。デンマークで生まれて60年余り。ワイデックスは、補聴器に数々の技術革新を起こし、支持されてきました。そこには、「音を補う」こと以上に、「人生を楽しく、快適にする」ことを追求するワイデックスの開発理念があります。すべては一人ひとりの豊かな人生のために。今までにない、新しい喜びと感動をお届けします。

■ 『Most Natural Sound』を追い続けて

人との会話だけでなく、自然にあふれる音をありのままに再現すること。『Most Natural Sound』という理想を追って進化を続け、ワイデックスの代名詞とも言える優れた音質が生まれました。ワイデックスの補聴器は、世界100カ国以上で愛され、暮らしの質の向上に貢献しています。

■ 世界をリードする開発力

「良い補聴器をつくるためには一切の妥協をしない」。創業者の志を受け継ぎ、私たちは独創性に満ちた技術や数々の革新的な製品を世に送り出してきました。ワイデックスの歴史は、補聴器の技術革新の歴史と言えます。その誇りを胸に、未来に向けて新たな挑戦を続けています。

■ クリーンな環境から生まれる補聴器

ワイデックス本社社屋では環境に配慮した補聴器づくりを行っています。

なかでもワイデックス最大の環境への貢献は風力発電です。敷地内にある風車で1年間のワイデックス使用量を上回る電力を供給することができ、風力エネルギーを使用する企業に与えられる消費者向けラベル「WindMade」を世界で初めて取得しました。そのほかにも、デンマーク初の地下水を活用した地熱発電により、1年間の冷暖房に必要な電力をまかない、また太陽光発電と雨水の再利用など最先端のエコシステムを導入、CO2排出ゼロの補聴器づくりを行っています。



ワイデックスデンマーク本社